

## 安曇野市教育委員と社会教育委員の懇談会 会議概要

1 会議等名称	安曇野市教育委員と社会教育委員の懇談会		
2 日 時	令和7年11月28日(金) 午後2時45分から3時45分まで		
3 会 場	安曇野市役所 会議室301		
4 出 席 者	<b>【教育委員】</b> 遠藤正志職務代理、羽田野賢二委員、川北久美委員、金子孝委員 <b>【社会教育委員】</b> 猿田みさ子委員(議長)、丸山明男委員(副議長)、 望月むつみ委員、赤羽敦子委員、筒井年恵委員、柿本豊委員、 池田安宏委員、三澤正彦委員		
5 市側出席者	橋渡教育長、洞教育部長、財津生涯学習課長、上條学校教育課長、 三澤文化課長、山越子ども家庭支援課長、 佐々木こども園幼稚園課長、生涯学習課社会教育係 大蔵		
6 公開・非公開の別	公開		
7 傍聴人 0人	記者 0人		
8 会議概要作成年月日	令和7年12月8日		

### 協議事項等

#### 会議概要

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 懇談
  - (1) 社会全体の教育力向上のための仕組みづくりについて
  - (2) 安曇野市社会教育委員から
  - (3) 安曇野市教育委員から
- 4 閉会

#### 懇談概要

- (1) 社会全体の教育力向上のための仕組みづくりについて  
生涯学習課長より、資料1により説明
- (2) 安曇野市社会教育委員から  
各社会教育委員から、資料2に基づき発表

#### 【社会教育委員】

- ・社会教育委員の会議の議長として、この機会にお礼を述べる。懇談会を機に、委員及び会として前進できることを望む。
- ・私はわいわいランドのコーディネーター、堀金公民館サポート委員として活動している。
- ・住みよい安曇野市となるにはコミュニケーションを深めることが大切で、その中心となる公民館活動が活発になることを望む。

#### 【社会教育委員】

- ・地域や公民館の活動を行っているが、NHKのテレビに出たことが自分の一番の出来事。
- ・スポーツ活動をしており、部活動地域移行について、講師の引継ぎが課題。

#### 【社会教育委員】

- ・更生保護女性会として立ち直りの支援、子ども応援プラットフォームで子どもの居場所づくり、豊科北小学校のボランティアを行っている。
- ・学校支援の方からは、地域と学校に参加できて良かった、との声を聞いている。この輪が広がって欲しい。

#### 【社会教育委員】

- ・学校、青少年支援として、民生児童委員として児童の通学時における見守り活動、

豊科北小学校の地域コーディネーター及び放課後子ども教室のコーディネーター、豊科図書館での読み聞かせ。

芸術文化活動として、安曇野市芸能フェスティバル実行委員長として活動。

地域づくりとしては、地区社協で高齢者サロンを行っている。

・学校のサポーターとして多くの地域の方が参加しており、そのつながりで他地区的活動に参加したり研修会も開催している。

スクールサポートは階段の1段目を登ったところで、これからだと感じている。

#### 【社会教育委員】

・教育相談電話窓口を行っていて、悩みを抱えながらも相談すらできない保護者がいるのではと感じている。子どもを真ん中にしてご家庭と学校は協力し合う共同体であるという意識を心の根底に置きたいと思っている。

また、放課後学習室の支援にて、現在の英語授業に子どもがついていけるか心配。

・『教育の二極化』が課題であり、支援員がもっと子どもたちに関り、助けられることを願う。

#### 【社会教育委員】

・地域で防災活動を行っている。中学生も防災組織の一員として関わっており、地域で子どもを育てれば、子どもは地域の一員として活動する。

・公民館長を行った際には、地域の仲間が協力してくれた。仲間作りが、地域づくり、生涯学習の推進につながる。

#### 【社会教育委員】

・退職後地域の活動に携わり、地域・地区の公民館の方と関わることが多くなった。

・学校と公民館を核とした地域づくりを進めていただきたい。

また、部活動の地域移行について、中学生の生活を変える転機であるので、情報提供と関係者の連携を進めて欲しい。

#### 【社会教育委員】

・地区公民館に関わっており、公民館報や生涯学習情報誌「Link」の活用を考え、機会があれば紹介している。

また、文書館館長などに出前講座を依頼するなど、社会教育を進めている。

・図書館は小さな子どもにも対応が良い・五地域での連携、活用ができるることを望む。

### (3) 安曇野市教育委員から

社会教育委員の発言を受け、教育委員から発言

#### 【教育委員】

・社会教育委員が、子どもや地域のために様々な立場で活動されていることに感謝を述べる。

・学校訪問の際、サポートさせていただいている地域の方の活動を見聞きした。

子どもたちを通して自分たちが学んで、それを今度また地域に広げていくことは、市全体の教育の広がりとして素晴らしいこと。教育委員としても、一層子どもたちのために取り組みたい。

#### 【教育委員】

・コロナ後に人の繋がり広げることが難しくなっている。地域での活動を伺い、その重要性を感じた。多様な立場から地域づくりに活動いただき、また提案をいただいたことに感謝する。

・公民館は社会福祉や生涯学習の拠点としてだけではなく、居場所づくり、コミュニティの中心となることを望む。

#### 【教育委員】

・学校や子どもの支援に感謝する。自分子どもも地域の防災活動に参加することで、防災意識が高くなかった。

- ・子どもが地域の中で育ち、居場所があれば、将来にわたっても地域を大切する心が育つと思う。

**【教育委員】**

- ・開かれた学校として、サポーターと子どもが顔見知りになり、地域につながって欲しい。

- ・公民館活動について、私の地域で、区の事業に参加していない家庭の子どもでも、公民館活動や育成会活動に参加してもらっている。地域づくりや文化を守るには、他地区の方にも参加してもらうなど、広い視野が必要だと感じている。

○教育委員の発言を受けて

**【社会教育委員】**

- ・私の地区では、区の役員にならなくても、区費もできる範囲で良いとしておるが、子どもの事業や地域のお祭りには参加して欲しいと呼びかけている。子どもの仲間作りが地域づくりや社会教育に大切。地域としてもバックアップしている。

**【社会教育委員】**

- ・社会教育委員は、会議において生涯学習事業の検討を行っているが、その基礎には個々の日頃の活動がある。今日の懇談会を機に、集まりの皆さんでヒントを与え合い、活動の枠を広げ、充実できることを望む。